

~~~~~  
H30  
第37号  
ねがい  
~~~~~

平成30年8月1日

社会福祉法人秋田育明会

■ 竹生寮家族会

■ 柳田新生寮保護者会

合同発行

ホームページ

<http://akita-ikumeikai.com>

秋田市柳田字竹生168

電話 竹 生 寮 018 (834) 2577

柳田新生寮 018 (835) 3371

暑中お見舞い、
申し上げます



心穏やかに

絵 小山 大貴
文 小山 敦子

毎日ふきのとうの送迎をして
くれていた父親が、2月に
突然亡くなりました。大貴は
お父さんとドライブに行くの
が大好きでした。優しいお父
さんが大好きでした。

途方に暮れるなか、家庭の
事情を汲んで、急遽柳田新生
寮へ入所させていただき、本
当に感謝しております。

何をするにも一生懸命。も
う少しゆつくりすれば楽だと
思うのですが、これも性格。
どうか心穏やかに、幸せな人
生でありますように。天国の
お父さん、そしてお母さんも
願っています。

雑感

秋田育明会理事長

三浦 憲一



だんだんと年を重ねていくと時代のスピードについていくのがしんどくなります。

国では過労死・残業や待遇の改善などで一億総活躍社会と称して

①希望を生み出す強い経済

②夢をつむぐ子育て支援

③安心につながる社会保障

と新三本の矢を打ち出し、月末の金曜日をプレミアムフライデーそして休暇の分散をキッズウィークとし、『希望』『夢』『安心』できる社会を目標としました。

私も法人は、『働き方改革』ではなく、利用者の生活支援の在り方として、危機管理とマンネリ化防止のため意識改革をどうすれば良いかと毎年その道のベテランの方を講師として、研修を行なってきた所ですが、研修の根底は、神奈川県立保健福祉大学教授河幹夫氏『元内閣府審議官』が言う、他者の『生活』と『人生』にかかわる仕事であるという認識で個性・組織・地域・家族・つながり・伝統等において時代の流れのスピードのギャップを感じるこの頃であるが、これ等を踏まえてガバナンスや職員の個性を生かした人としての資質を高めていくことを趣旨としてきました。

今年の研修も、障害のある人を社会で『ごくあたりまえ』に生活してもらうためには、支援する職員としてどうあるべきかという趣旨の研修の内容で講演をしていただいた所でした。

そして、その講演の内容と併せて、ある所にあったボスターで『スマホは何を失うか』と絡ませて、職員に二点以上の回答のアンケートをお願いしました。

主な回答として、講演については具体的に話に説得力がある等、意欲を持たせる内

容であったと好評でありました。多かった内容は、人対人、笑顔、コミュニケーション、考える力、チャレンジ、人との会話・対話・個人としての自覚、地域での必要性等でした。

スマホについては、視力低下、体力低下、コミュニケーション不足、メールやラインのやり取りで生の会話不足やいじめ、ネットでの早い情報、隣の席同士で会話なしでメールで会話、簡単な情報の収集で考える力が不足する、スマホは便利だが社会性や会話不足等が大方の回答でありました。

スマホのボスターには、視力、体力、気力、コミュニケーション、脳機能等の障害となるとありました。

今、若い人はテレビや新聞はあまり読まない、それはスマホでほとんどできると思っているからです。しかし、スマホ情報は根本的な意義をとらえていないという人もいます。そして、大きな問題なのは顔の見えない井戸端会議になっている点です。そのため自分の身『匿名』を明かさないので他を過激な言葉で責めることができるのです。これが『いじめ』に発展していくのです。また、元『ライブドアのホリエモン』の堀江貴文氏は、『スマホ』一本で仕事ができると言います。簡素で、無駄がなくスピーディであるとのことでした。

このように人工知能も含めて急速に進んでいるのも事実です。

私たちの仕事は、その人の『生活』と『人生』にかかわる『人対人』の仕事であることから、その職員の長所『個性』を伸ばすと言いながら、協調性とか連携とかを求めなければならぬジレンマがあります。

すべてが都市化してきているなかで知的障害のある方は自然の中で動物、虫、植物等とふれあい生命の尊さを感じる環境で『生活』や『人生』を考える暮らし方が合っているような気がします。

そのためにそれを支援する職員のコミュニケーションの活性化であり、コミュニケーションの資質の向上であり、それ等に期待致します。

保護者会だより

「平成30年度保護者会総会報告」

柳田新生寮保護者会会長 須田 憲一



本誌が皆様が届いている時は、さぞや猛暑になっていたりするかもしれません。平素から、当保護者会の運営に對しまして、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、過日、当柳田新生寮の平成30年度保護者会総会が機能訓練棟で開催されましたので、今回は簡単にその報告をさせていただきます。

前日は、大雨洪水警報が発令され、その影響で当日残念ながら参加できなかった方もおられました。幸い各寮には被害が無かったので何よりでした。

当日は、20家族21名の関係者が出席されました。（他に委任状提出27家族）冒頭に、保護者2名と利用者1名の方のご冥福を祈りまして黙祷を捧げました。議長には、高野一宣さんが選出され、次の議事が満場一致で承認されました。

1、平成29年度の事業報告と収支決算報告、並びに女子棟玄閣舗装改修の一部補助を含めた平成30年度の事業計画（案）と収支予算（案）が各々審議され承認されました。



須田会長、娘の優美子さんとテレビ室にて
今年と同様、今年10月には、他

施設見学交流を計画しております。

（因みに昨年は北秋田市「吉野更生園」を見学しました）

2、また、今年は役員改選期（2年間）にあ

たっており全役員が再任されました。新会員の紹介後、最後に、伊藤寮長から寮の活動状況や利用者1名の退所報告、並びに新職員2名の紹介等があり本総会は成功裏に終了しました。

超高齢化社会が進んでいる中、当保護者会としては何よりも利用者が明るく楽しく生き生きと安全に日々の生活ができることを第一に望んでおります。秋田育明会や地域の関係者の方々をはじめ、寮長、職員並びに会員の皆様におかれましてはこれまでと同様にお力添えを戴きましたと思います。

それでは、皆様、暑い夏を元気に過ごされますよう祈念しております。当保護者会会員一同より「ねがい」を込めて……。ありがとうございます。



あおぞら会通信

～竹生寮～



様子です。また、利用者さんと職員で「私たちも参加しよう共同募金」に今年も参加したいと考えています。

今後もおおぞら会では、様々な活動を利用者さんと一緒に楽しみながら行なっていくと考えています。

竹生寮 介護支援員

三浦 歩

あおぞら会新役員

会長 鈴木 一保さん

副会長 大井 京子さん

熊谷 芳紀さん

会計 平元 寿子さん

監査 小林ひとみさん

石岡美智也さん

活動内容

今年度のあおぞら会の活動として、毎月の誕生者の方へのプレゼントを継続して行なっています。毎月の朝のつどいでは、利用者さんの要望を聞き、日々の生活に取り入れていきます。そして今年度から誕生者の方は外部の飲食店へ会食へ出かけています。普段とは違う雰囲気、戸惑いながらも皆さん楽しんでい



おいしそうなケーキでしょ！

和(なごやか)会通信

～柳田新生寮～



和会では、誕生者会食を毎月行なっています。利用者さんに食べたい物を聞き、職員がお店を探し一緒に外食に行っています。外食に行くのが難しい利用者さんは、お寿司の出前を取ったりしています。年に一回のイベントなので、楽しみにしている利用者さんも多いようで、来年の会食で食べたい物を考えている利用者さんもあるようです。

柳田新生寮 介護支援員

佐藤 武弥

活動内容

柳田新生寮利用者自治会の和(なごやか)会総会が、4月27日に開かれました。今回は、新年度の役員選挙についての話し合いが行われ、新役員が決定しました。立候補する方が居なかったため、前役員で話し合いを行い、6名の新役員が選ばれました。

今年度の会長に選ばれた、中津鉄春さんは「一生懸命頑張ります！」と意気込みを語ってくれました。役員を中心に様々な行事、活動を楽しみながら活動していきたいと考えています。

和会新役員

会長 中津 鉄春さん

副会長 三浦 誠さん

佐藤みゆきさん

会計 石塚リツ子さん

監査 佐々木金作さん

柿崎 悦子さん



大好きなお肉をたくさん食べました

平成30年度

苦情相談受付

第三者委員に

鎌田氏・糠塚氏選任

今年度の第3者委員会には鎌田氏・糠塚氏が選任されました。苦情受付窓口は竹生寮は伊藤(洋)・菅原・石川の3名、柳田新生寮は田中(清)・戸松・佐々木(広)の3名、ふきのとうでは鈴木が担当します。

平成29年度の苦情相談は去年と同様、ご意見ボックスは各棟に設置されていますが利用されず、直接各担当へ相談または苦情受付担当が対応を行ないました。

苦情件数は竹生寮が14件で柳田新生寮は10件でした。内容としては利用者間トラブル、ご家族からは支援や医療に関する要望が主でした。利用者本人・ご家族の苦情や意見に対し早めの対応に努め、より良い生活の提供を行なっていきたいと思っています。

鎌田重憲氏



青柳会会長歴任
現城東中学校教育
後援会顧問

糠塚ミエ氏



元柳田新生寮職員。
地域の民生児童委員歴任

5/10
～12 軽作業科女子班春のお楽しみ会

竹生寮

買い物後の喫茶で一休み。
美味しそうなケーキの前で思わず笑顔。

4/26 軽作業科男子班春のピクニック



竹生寮

菜の花ロードに行ってきました。
春のお花が綺麗でした。

1/17 梵天奉納



三吉神社へ皆さんを代表して奉納してきました。



2/2 節分



竹生寮

今年の年男が豆をまいて廻ります。

柳田
新生寮

1年の無病息災を願って…
鬼は～外。福は～内。

5/24 女子レクリエーション

柳田
新生寮

カラオケで楽しくデュエット。
2人の歌声が響きます♪

5/24 林産班春のドライブ



竹生寮

寒風山に行ってきました。
風が冷たくて気持ちいい。

7/3 中央地区スポーツ交流会



7/3 中央地区スポーツ交流会



県立体育館でスポーツ交流会が行なわれました。
育明会選抜メンバーです。

3/30 年度終了会



竹生寮

今年度退職・異動される方
とお昼ご飯を一緒に食べま
した。

お世話になった職員へ記念
品を渡しました。
お元気で！





これから朝のミーティングを始めます！



みんなでボールを綺麗にするぞー!!



今日は散歩日和。

日常風景



園芸班で菜の花畑を作りました。
ハイポーズ！



パスを長く続けるぞ！



外の風は気持ちいいなあ～

おくやみ

小林 アイ子様

平成30年7月23日逝去



柳田新生寮
が開設されて
間もなく、昭和
58年2月より
35年間入所されていま
した。

在宅では家事手伝いを
していたとの事で、よく家
族の食事を作った話をして
くれ「家ではどんな料理を
作っているの？」とか「子
供さんも大きくなったで
しょ？」とおしゃべりした
事が思い出されます。入院
される1カ月前にはイオン
にて買物や会食を楽しまれ
「おもしろかった、また来
てえな。」と言っていたア
イ子さん。早過ぎるお別れ
が残念でなりません。沢山
の思い出がありがとうござ
いました。心からのご冥福
をお祈り申し上げます。

柳田新生寮

介護支援課長補佐

嵯峨 未歩

社会奉仕 町内清掃

4月10日(木)に社会
奉仕活動の一環として、
柳田町内の清掃を行ない
ました。

今回は、竹生寮と柳田
新生寮合同で火結神社や
町内の道路、グループホー
ム雪やなぎを清掃しまし
た。職員と一緒にゴミや
溜まった落ち葉を集め回
収しました。

風が冷たく、少し肌寒
い中での活動でしたが、
外の空気を楽しみながら
一生懸命清掃に取り組み
ました。自分達が清掃を
して、少しずつ綺麗になっ
ていく神社や道路を見て
嬉しそうな様子でした。
この町内清掃を通じ、
竹生寮、柳田新生寮の親
睦を更に深めることが出
来ました。

柳田新生寮 介護支援員

茂木 保乃香



「なのはなホーム」完成



平成30年1月から着工
準備に入り、平成30年5
月に「グループホームみ
なのはないえ」から「な
のはなホーム」として、新
しく女子グループホーム
が完成し6月に引っ越し
を行いました。



新利用者紹介

仲村 昌一さん

平成30年

6月4日入所

竹生寮 軽作

業科男子班

仲村さんは

入所前、飯島の自宅で家族と一緒に生活をしていました。

竹生寮の皆さんとは、短期入所を利用しての時から接

しており入所当日から仲良く生活しています。歌う事が好

きとの事で軽作業科男子班の皆さんと一緒にカラオケを行

ない、親睦をより深めています。

これから続く寮生活で慣れない事もたくさん出てくると思いますがよろしく願います。

竹生寮 介護支援員

福田 哲史



小山 大貴さん

平成30年5

月1日に柳田

新生寮に入所

されました。

農産班に所属し、日中活動

は主に作業場に移動し、ボール拭き作業を頑張っています。

またキウイの果樹作業も職員と一緒に取り組まれてお

ります。余暇活動では、CDやラジオを聴いてくつろいで

すごしています。他の利用者の方とも仲良くされ、楽しく

寮生活を送っております。どうぞ宜しくお願いします。

柳田新生寮 介護支援員

越川 政樹



退寮者

柳田新生寮 伊藤 裕樹さん

柳田新生寮

では園芸班に

所属し、主に

園芸ハウスに

てポットへ土を詰める作業を

頑張っていました。また、ムードメイカー的な存在で常に周

りに笑顔を与えくれました。利用者の皆さんも職員もたく

さん元気にして頂きました。みんなで行った旅行では、

北海道・仙台・東京とたくさん観光しました。

柳田新生寮開設当初から生活されてきましたが、この度

療養のため平成30年4月25日

に、秋田市にあるニコニコ苑に入所となりました。

新しい施設でも、笑顔で元気に頑張ってください。

柳田新生寮 介護支援員

佐藤 公祐



環境整備

★竹生寮 正面玄関

2月末に

工事が完了

し、新たに

スロープ、

手すりが設

置されまし

た。タイル

も貼り付け

られ、より

安全で快適

に正面玄関

を利用できる

ようになりました。



★竹生寮 厨房

また、厨房も昨年の末から改装工事が進められ、今年

の2月に完成しました。より快適な調理環境となりました。

また、厨房も昨年の末から改装工事が進められ、今年

の2月に完成しました。より快適な調理環境となりました。

★柳田新生寮 女子棟玄関
柳田新生寮でも、女子棟玄関の改修工事が行われました。ゆ



ふきのとう新利用者

安田 巨太さん

今年度から、ふきのとうを利用して

主に、稲庭うどんのタレ

つめや、箱のフタ閉めに取

り組んでいます。

好きな食べ物、カツオ

のお刺身で、果物ではいちごが好物です。
休憩時間には、ユニバーサルスタジオジャパンの雑誌を見えています。



行事予定

月	日(曜日)	行事名	主 な 内 容	備 考	月	日(曜日)	行事名	主 な 内 容	備 考
8月	①3日(金) ②7日(火)	夏 休 み バ ス 遊 覧	夏休み中に横手方面にバス遊覧に行き、利用児童・スタッフ間のコミュニケーションを図る	放 課 後 等 デ イ サ ー ビ ス	10月	18日(木) ～ 19日(金)	小 旅 行	両施設の園芸班で岩手方面へ一泊旅行を行い、利用者同士の親睦を図る。	柳田新生寮 竹 生 寮 園芸班合同
	10日(金) ～ 14日(火)	盆 中 帰 省	家庭での生活を通じて家族の絆を深め、社会生活を体験する。			19日(金)	小 旅 行	慰労と親睦を兼ね近場の温泉に日帰り旅行に行く。	竹 生 寮 製品加工科 女 子 班
	23日(木)	夕 涼 み 会	夕食時ビール等の飲み物を傾け夏の終わりのひと時を楽しむ。	竹 生 寮 全 体 行 事		24日(木) ～ 25日(金)	小 旅 行	両施設の農産班で山形蔵王方面へ一泊旅行を行い、利用者同士の親睦を図る。	柳田新生寮 竹 生 寮 農産班合同
9月	6日(木)	小 旅 行	一年間の労をねぎらい、利用者、職員の親睦を図る為温泉施設に出かける。	竹 生 寮 軽 作 業 科 女 子 班	10・11月	①25日(木) ②30日(火) ③1日(木)	秋の買い物	買物を通して、自分で選択・決定する事を学ぶ。	竹 生 寮 製品加工科 女 子 班
	7日(金)	バーベキュー	利用者間の交流を兼ねビール等の飲み物を傾けながらひと時を楽しむ。	柳田新生寮 全 体 行 事		①2日(金) ②7日(水) ③9日(金)	秋 の の お 楽 し み 会	市内の各店舗で小グループに別れ買物や食事をし、マナー等を学ぶ。	竹 生 寮 軽 作 業 科 女 子 班
	8日(土)	乗 セ ラ ピ ー	動物との触れ合いを通し、情緒の安定と質の向上を図り、障がい児者の余暇活動の提供をする。	相 談 支 援 業 事	11月	15日(木)	ふ れ あ い パ ー テ ィ ー	利用者、保護者と共に市内のホテルを利用し、食事やゲームで楽しく過ごす。	柳田新生寮 家族利用者
	13日(木)	日 帰 り 旅 行	温泉旅館で宴会を楽しみ、利用者間・職員との親睦を深める。	竹 生 寮 軽 作 業 科 男 子 班		20日(火)	ふ れ あ い パ ー テ ィ ー	社会参加の一環として会食マナーを身につけ、利用者・家族・職員の親睦を図る。	竹 生 寮 家族利用者
	中旬	秋のレクリエーション	公共施設を利用し、環境の変化に適應できるように楽しい一時を過ごす。	柳田新生寮 男 子 班	12月	6日(木)	忘 年 会	1年の労をねぎらい、会食を通して利用者・職員の親睦を図る。	竹 生 寮 林 産 科
	29日(土)	育 明 祭	施設生活の活動の中で、製作・生産された物を販売し、成就感を喜び合い、家族と穏やかな1日を過ごす。	合 同 行 事		8日(土)	ニ コ ニ コ 楽 し み 会	一年間の締めくくりの会を通して、相互のコミュニケーションを図る。	相 支 援 事 業 談 話
10月	10日(木) ～ 11日(木)	小 旅 行	一年間の労をねぎらい、環境班と林産班合同で山形酒田方面に一泊旅行に行く。	竹 生 寮 林 産 科		21日(金)	クリスマス	クリスマスの飾り付けを行い、クリスマスらしい雰囲気の中で料理を頂き楽しむ。	柳田新生寮 全 体 行 事
	11日(木)	日帰り旅行	「天王温泉くらら」で慰労を兼ねて行く。	柳田新生寮 女 子 班		25日(火)	クリスマス	寮内外の飾り付けを行い、クリスマスらしい雰囲気の中で料理を楽しむ。	竹 生 寮 全 体 行 事
	13日(土)	わ い わ い ピクニック	能代市こども館にピクニックに出かける。利用児・者、保護者、スタッフ間のコミュニケーションを図ると共に社会体験、余暇活動に結びつける。	相 支 援 事 業		28日(金) ～ 1月4日(金)	正 月 帰 省	家庭での生活を通じて家族の絆を深め、社会生活を体験する。	

退 職

薩摩 直美 (柳田新生寮)
長谷川 薫 (柳田新生寮)
中村 勇造 (柳田新生寮)
栗澤由樹子 (竹生寮)
松村 俊子 (竹生寮)

お疲れさまでした。

異 動

竹生寮から柳田新生寮へ
パート職員 高野久美子さん
柳田新生寮から東海林助春さん
パート職員 島山八重子さん

善意深謝 (順不同 敬称略)

一、辻兵商事
二、林工務店

お ぐ や み

平成29年12月15日
橋本 一郎様 (父)
平成30年2月17日
橋本 清子さん (父)
平成30年2月17日
佐藤 モモエ様 (母)
平成30年3月3日
藤井志津子様 (母)
平成30年3月3日
藤本 浩さん (姉)
平成30年3月3日
藤本 ハナ様 (母)
平成30年5月27日
一関 エコ様 (母)
平成30年6月14日
石郷岡 トメ様 (母)
平成30年6月27日
小山 ユリ子様 (母)
平成30年6月27日
小山 幸正さん (母)
生前のご厚情を深謝
上げます。お悔やみ申し

編集サロン

年々暑さが厳しくなってきました。熱中症が心配な季節です。しっかりと対策をし、みんな健康に乗り切りたいものです。
(小玉、齊藤、藤井、佐々木、茂木)

山木 優香 (竹生寮)

6月から勤務して、利用者の皆さんに少しでも快適に毎日を送っていただいているように頑張っています。

鎌田 健二 (竹生寮 厨房)

4月から勤めさせていたいただきありがとうございます。まだまだ分からず、利用者さんに喜んでいただいているように一生懸命頑張りたいです。

新規採用

伊藤 龍 (柳田新生寮)
利用者さんと触れ合っていく中で様々な発見があり、とても楽しい毎日です。また、一日でも早く仕事を覚え、信頼される職員になりたいです。

遠間有彩光 (柳田新生寮)

柳田新生寮に勤めさせていただきありがとうございます。利用者の方々の特徴や性格等を理解し丁寧で適切な支援をしていけるよう努力していきます。

宇沼千亜紀 (竹生寮)

これまで違った業界で仕事をしていたので初めてで分からない事ばかりで戸惑っていますが、皆さんに信頼される支援員になれるよう頑張ります。よろしくお願いします。